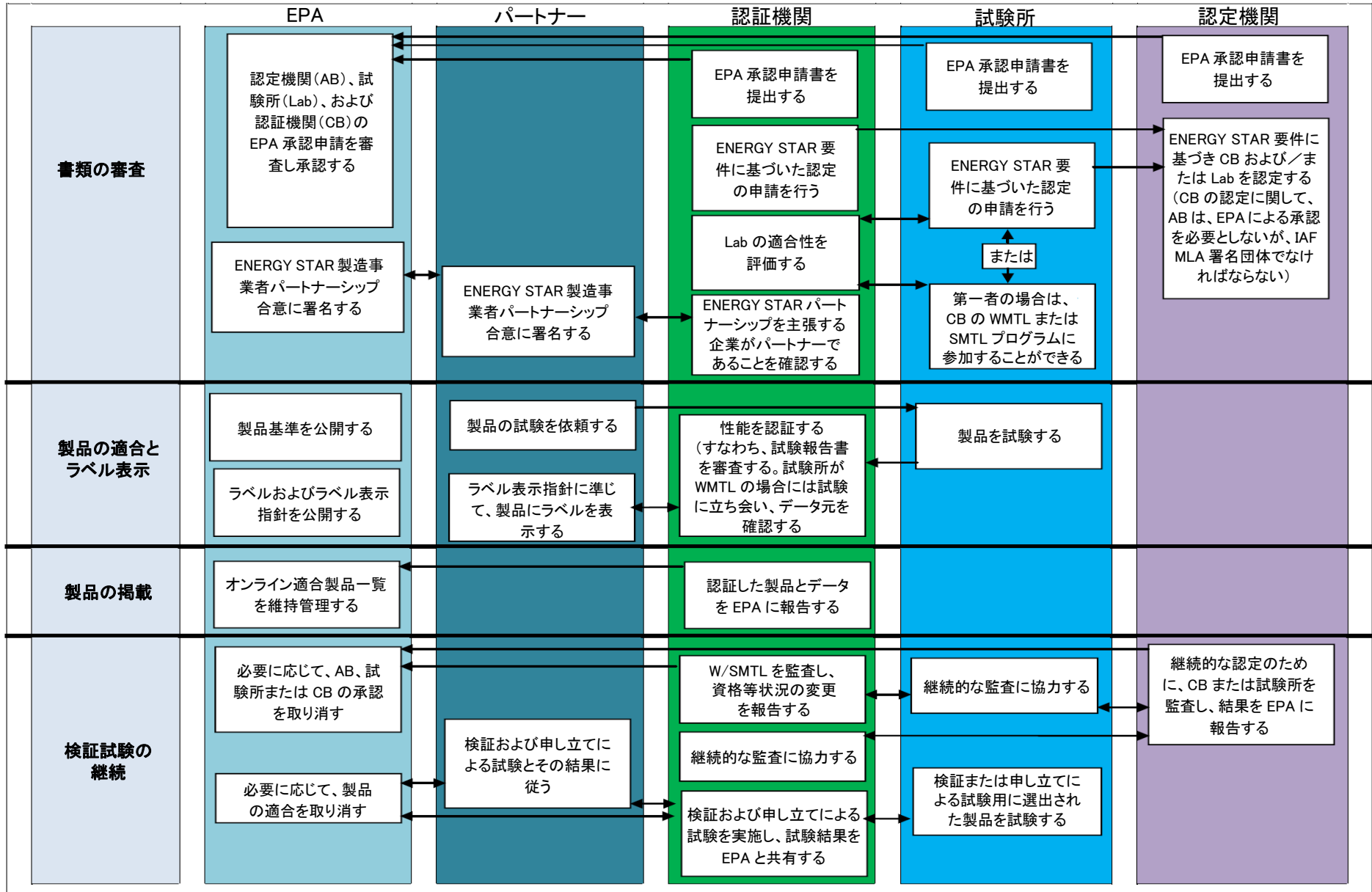


ENERGY STAR 手続フロー図



ENERGY STAR 手続フロー図の説明

EPA — 米国環境保護庁のENERGY STARプログラム

EPA の責務は以下のとおり。

- 認定機関 (AB)、試験所 (lab)、および認証機関 (CB) のEPA承認申請を審査し承認する：AB、試験所、およびCBは、EPAにより審査され最終的に承認または却下される申請書を提出し、EPAの承認を求めなければならない。
- ENERGY STAR製造事業者パートナーシップ合意 (PA) に署名する：パートナーがPAを介してENERGY STARプログラムに参加するのに応じて、EPAはそのPAに連署する。
- 製品基準書を公開する：EPAは新基準の策定あるいは現行基準の改定を行い、すべての関係者、特に製品の適合手続に関心のある関係者に対して基準を公開する。
- ラベルおよびラベル表示指針を公開する：EPAはラベルの使用を許可し、パートナーや他の関係者に対してラベルとラベル表示要件を公開し、さらに製品を適合にする際にこれら要件に従うとパートナーが約束していることを確保する。
- オンライン適合製品 (QP) 一覧を維持管理する：EPAはすべての関係者に対し、どの製品がENERGY STAR適合であるのかを知らせるためにQP一覧を維持管理する。製品は、EPAの承認を受けたCBによる認証が確認された後に当該一覧に追加される。
- 必要に応じて認定機関 (AB)、認証機関 (CB) または試験所の承認を取り消す：ABがEPAの承認を受けた試験所またはCBを監査し、CBが自身の立会または監理付き製造事業者の試験所 (W/SMTL) プログラムに参加する試験所を監査する一方で、EPAは、これら機関が認定／参加登録を喪失した際には、そのEPA承認を取り消す。
- 必要に応じて製品の適合を取り消す：EPAは、ENERGY STAR要件を満たしていないという確実な証拠に基づいて、製品の適合を取り消す。

パートナー — EPAとのパートナーシップ合意に署名したENERGY STAR製造事業者パートナー

パートナーの責務は以下のとおり。

- パートナーシップの決定：ENERGY STARパートナーは米国又はカナダ市場に直接販売するブランド所有者又はライセンシーである。
- ENERGY STAR製造事業者パートナーシップ合意 (PA) に署名する：企業は、PAに署名することによってENERGY STARプログラムに参加する。
- 製品の試験を依頼する：パートナーは、製品を適合の対象にするために、EPAの承認を受けた試験所において自社の製品の試験しなければならない。
- ラベル表示指針に準じて製品にラベルを表示する：パートナーは、EPAのラベル表示指針に従わなければならない。
- 製品の検証および申し立てによる試験と試験結果に従う：パートナーは、CBによる製品の選択、調達、試験実施への協力を含めた検証および申し立てによる試験要件と試験結果、さらに製品試験における不合格に対処するEPAの製品規制措置に従わなければならない。

認証機関(CB) – ENERGY STARプログラムの認証機関の承認に関する条件と基準に説明される要件を満たす団体

CBの責務は以下のとおり。

- EPA承認申請書を提出する：ENERGY STARプログラムに参加し、製品の適合を認証できるようにするために、CBは、EPA承認の申請を行い、EPA承認を取得しなければならない。
- ENERGY STAR要件に基づいた認定に申請する：EPA承認の申請をする前に、CBは、IAF MLA署名団体であるABによるISO/IEC Guide 65 または ISOE/IEC 17065¹に対する認定を取得しなければならない。
- 署名済みのENERGY STAR製造事業者パートナーシップ合意を確認する：認証手続き中の製品がENERGY STAR要件を満たしているかを判断する前に、CBは、適合を求める企業がENERGY STARパートナーであることを確認しなければならない。
- 試験所の適合性を評価する：自身の試験所を含め、試験所から試験結果を受け入れる前に、CBは、EPAがその試験所を該当試験の実施について承認していることを確認しなければならない。
- 性能を認証する：EPAが製品を適合として一覧公開する前に、CBは、すべての関連する報告書を審査し、データ元がEPA承認試験所であることを確認し、当該試験所がWMTLである場合には試験に立ち会うことにより、製品の性能を認証しなければならない。
- 認証した製品とデータをEPAに報告する：製品の性能を認証した後、CBは、EPAがその製品を適合として一覧公開できるように、すべての所要データをEPAに報告しなければならない。
- 継続的な認定に協力する：EPAの承認を維持するため、CBは、そのCBを認定したABの継続的な認定要件に従わなければならない。
- 検証および申し立てによる試験を実施し、試験結果をEPAと共有する：最初の適合以後も製品が引き続きENERGY STAR要件を満たしていることを確保するために、CBは検証試験および申し立てによる試験を通じて適合製品を選択および入手し、継続的に性能を確認しなければならない。
- 必要に応じてEPAに連絡をとる：EPAとの情報交換は、EPA承認を取得することによって終了することはない。場合によりEPAは、CBのENERGY STAR関連業務に影響を与える可能性のある様々な案件に関して、CBからの情報提供を求める。そのためEPAは、例えばEPAからの連絡に対して定められた期日までに返答する、あるいはEPAとの所要の会議や電話会議のすべてに参加することにより、CBがEPAと連絡が取れる体制を維持していることを期待する。

試験所(Lab) – ENERGY STARプログラムの試験所の承認に関する条件と基準に説明されている要件を満たす試験所。一部のEPA承認CBは、製造事業者の(第一者)試験所を自身のW/SMTLプログラムに参加させることができる。

試験所の責務は以下のとおり。

1 IAF(国際認定フォーラム)は2015年9月15日、ISOE/IECガイド17065はガイド65に相当してリプレイスされるとしている。

- EPA承認申請書を提出する：ENERGY STARプログラムに参加し、適合に関して製品を試験することができるように、試験所は、EPA承認を申請しなければならない。あるいは、試験所が第一者試験所の場合は、CBのW/SMTLプログラムに参加することができる。
- ENERGY STAR要件に基づいた認定に申請する：EPA承認の申請をする前に、試験所は、ISO/IEC 17025 および、関連するENERGY STAR製品基準において必要とされる試験方法に対する認定を取得しなければならない。
あるいは、
- 認証機関のW/SMTLプログラムに参加する：多くのCBは、任意の第一者試験所に対する初期および定期的な評価を行うプログラムを運営し、徐々に当該プログラムに対する信頼を築いている。CBがEPAにこれら試験所の全一覧を提供した後、EPAは、これら試験所から適合を目的とするデータを受け入れることをCBに認める。
- 製品を試験する：試験所は、認証について、結果的には適合に関して製品を試験する。
- 継続的な監査（認定／評価）に協力する：EPAの承認を維持するために、試験所は、その試験所を認定したABの継続的な認定要件か、あるいはその試験所を自身のW/SMTLプログラムに登録させているCBの評価に従わなければならない。
- 検証または申し立てによる試験用に選出された製品を試験する：CBが定める製品の検証または申し立てによる試験の予定に合わせて、試験はEPAの承認を受けた試験所において実施する必要がある。EPA承認CBが試験に立ち会う場合、および試験のために試験対象機器を製造工程から調達しなければならない場合においてのみ、組織内試験所において当該試験を実施することができる。

認定機関(AB) — ENERGY STAR試験所承認のための認定機関の承認に関する条件と基準に説明されている要件を満たす団体。

ABの責務は以下のとおり。

- EPA承認申請書を提出する：試験所のENERGY STARプログラム参加について当該試験所を認定するために、ABは、EPA承認を申請しEPA承認を取得しなければならない。
- ENERGY STAR要件に基づき認証機関および／または試験所を認定する：CBまたは試験所がENERGY STARプログラムに参加するためには、認定を受けていなければならない。試験所は、ABの承認条件と基準を満たすEPA承認ABにより認定されていなければならない（あるいは、直前の章に説明されているように、認定を受けていない試験所は、EPA承認CBのW/SMTLプログラムへの参加を通じて承認を取得することができる）。CBは、国際認定機関フォーラムの多国間認証協定 (International Accreditation Forum Multilateral Recognition Agreement) の署名団体であるABにより、認定されていなければならない。
- 継続的な認定のために認証機関または試験所を監査し、結果をEPAに報告する：ABはCBおよび試験所に対して継続的な認定を提供し、またCBと試験所の承認に影響を与える可能性のある変更が認定内容に生じた場合には、EPAに通知しなければならない。